

令和2年度事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報											整理番号	034			
事務事業名	創業支援経費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっている (令和3年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業
担当部	産業振興部	担当課	商工観光課		担当係	商工係						7	1	2	8
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)				根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 : 産業競争力強化法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則 (名称 :)									

2 事務事業の概要											☞ 予算事業全体について記入して下さい。			
対象	・市内での創業を考えている方 ・現在おこなっている事業の経営革新を考えている方				内容・手段	・創業経営革新塾の実施・・・創業に関する知識やノウハウの習得 ・ビジネスプランコンテストの開催・・・創業時の資金面での負担軽減を図る。								
目的	・市内での創業者の増加 ・創業者への創業後のフォローアップ体制を強化し、経営の安定や廃業リスクの軽減を図る。													

3 事務事業の主たる成果指標											☞ 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。			
指標名	創業者数	単位	人	目標値	5	目標年次	毎	年度	指標及び目標値設定の考え方 (または設定できない理由)	経済産業省より認定を受けた創業支援事業計画の中で、創業支援ネットワークへの相談からの創業者数は3件、創業塾からの創業者数は2件を目標としている。				

4 事務事業の実績 ①																
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)											
決算額	2,110,800	円	特定財源		円	前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)					
内訳			一般財源	2,110,800	円	①常総創業塾に関すること ・受講者数 6名 ★うち創業者3名 ・開催期間 6日 ②常総ビジネスプランコンテストに関すること ・応募者数 10件 ・一次審査会 1回 ・専門家によるフォローアップ 3日 ・最終審査会 発表5件 ★大賞1件					①常総創業・経営革新塾に関すること ・受講者数 11名 ★うち創業者0名(平成29年度受講生1名創業) ・開催期間 6日 ②常総ビジネスプランコンテストに関すること ・応募者数 2件 ・一次審査会 1回 ・専門家によるフォローアップ 1日 ・最終審査会 発表1件 ★大賞1件					
目標に対する実績値					12	人										
(住民一人あたりの行政コスト)					35	円										
平成30年度																
決算額	2,017,000	円	特定財源		円											
内訳			一般財源	2,017,000	円											
目標に対する実績値					10	人										
(住民一人あたりの行政コスト)					34	円										
令和元年度																
決算額	1,479,956	円	特定財源		円											
内訳			一般財源	1,479,956	円											
目標に対する実績値					2	人										
(住民一人あたりの行政コスト)					25	円										

5 担当課評価 ②											☞ 実施したことによる成果や課題を記入してください。				
成果	目標未達成														
成果内容分析	市内金融機関および商工会で組織される『常総市創業支援ネットワーク』における令和元年度創業支援の実績を見ると、相談者は10名に対し、当該年度中に創業した者は2名となっておりますが、現在創業準備中の方が2名、ビジネスプランコンテスト受賞者が1名おり、令和2年度中には3名の創業者が見込まれております。														
課題	創業塾に参加した者から創業に至った件数が0件であったため、商工会との連携をより強化し、カリキュラム内容の見直し等をおこなうことにより、将来的に市内での創業者の増加に繋げていきたい。														

7 実施計画 ②											☞ 今後3年間について、何をどの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。							
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度							
事業内容	●常総創業・経営革新塾の開催 開催期間:7月下旬~8月 参加者数15名程度(目標値) 対象者:市内在住または市内の高校に通う高校生 年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方 事業費:【報償費】講師謝礼30千円(3人×10千円) 協力者謝礼30千円(3人×10千円) 【需用費】チラシ・ポスター制作100千円 【役務費】広告料122.5千円 ●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円(1人×10千円) フォローアップ40千円(2回×20千円) 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作105千円 【役務費】広告料122.5千円					●常総創業・経営革新塾の開催 開催期間:7月下旬~8月 参加者数15名程度(目標値) 対象者:市内在住または市内の高校に通う高校生 年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方 事業費:【報償費】講師謝礼30千円(3人×10千円) 協力者謝礼30千円(3人×10千円) 【需用費】チラシ・ポスター制作100千円 【役務費】広告料122.5千円 ●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円(1人×10千円) フォローアップ40千円(2回×20千円) 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作105千円 【役務費】広告料122.5千円					●常総ビジネスプランコンテストの開催 開催時期:2月中旬 対象者:年度内に常総市において創業予定の方 市内ですでに事業をされている方で新たな事業をお考えの方 事業費:【報償費】講師10千円(1人×10千円) フォローアップ40千円(2回×20千円) 賞金1,000千円 【需用費】チラシ・ポスター制作105千円 【役務費】広告料122.5千円							
	成果指標	指標名	創業者数	単位	人	目標値	5	指標名	創業者数	単位	人	目標値	5	指標名	創業者数	単位	人	目標値

6 担当部長評価 ③											☞ 担当部長で協議のうえ、評価してください。				
事務事業の方向性															
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止															
評価理由	商店街に新たな創業が増えることは、商店街の活性化には有効であると考えます。今後も創業・経営革新塾やビジネスプランコンテストを展開することで、商店街への新たな創業や営業している事業者の経営発展ができるよう、開催する必要がある。														

8 行政改革懇談会(市民)の意見														
担当部長評価のとおりでよい。 商店街に新たな創業が増えることは商店街の活性化には有効である。創業・経営革新塾やビジネスプランコンテストを商店街活性化経費と連携し、空き店舗の有効活用も含めて取り組んでいただきたい。														

9 最終評価(行政改革推進本部) ④											☞ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。				
事務事業の方向性															
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止															
評価理由	空き店舗活用も含め、毎年成果は上げている。少しでも疲弊している商店街の起爆剤として活性化につながるように、今後も事業のPRを広く展開していくべきである。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により新しい生活様式が求められる中、「0」からの仕組みづくりもアドバイザーの意見を聞きながら再構築していくべきである。														

予算額	歳出	計			1,560	千円	歳出	計			1,560	千円	歳出	計			1,278	千円
		特定財源				千円		特定財源				千円		特定財源				千円
	歳入	一般財源			1,560	千円	歳入	一般財源			1,560	千円	歳入	一般財源			1,278	千円
		計			1,560	千円		計			1,560	千円		計			1,278	千円

10 事務事業の改善点と理由 ⑤											☞ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。			
事業内容														